

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式										
E112F002		社会科授業論 (Instruction on Social Studies)																
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員												
必修	2	3	教育学部 令和2年度 以降入学生用			氏名 平田 利文 E-mail hirata@oita-u.ac.jp 内線												
授業の概要	中学校社会科の授業づくりについて考え、実際に授業開発を行い、模擬授業（ICTの活用を含む）を実施する。その際、伝統的な社会科授業の問題点である閉ざされた社会認識の問題点を考察し、社会科授業を開かれた社会認識の形成をめざすものにするにはどのような方法が必要なのかを追求する。																	
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 伝統的な社会科授業の問題点を考えることができる。																		
目標2 社会科授業の問題点を改善する様々な方策について考えることができる。																		
目標3 問題点を克服する社会科授業の指導案を開発することができる。																		
目標4 開発した指導案に基づいて模擬授業を実施することができる。																		
目標5 模擬授業を分析し、改善案を作成できる。																		
目標6																		
目標7																		
目標8																		
目標9																		
目標10																		
授業の内容																		
1 インTRODクシヨン																		
2 中学校社会科のあり方の検討(1) - 社会科の現状																		
3 中学校社会科のあり方の検討(2) - 社会科の課題																		
4 中学校社会科の改革案(1) - 地理的内容の検討																		
5 中学校社会科の改革案(2) - 歴史的内容の検討																		
6 中学校社会科の改革案(3) - 公民的内容の検討																		
7 学習指導案の作成 - 地理的分野の指導案																		
8 学習指導案の作成 - 歴史的分野の指導案																		
9 学習指導案の作成 - 公民的分野の指導案																		
10 学習指導案の作成 - 総合的考察																		
11 模擬授業の実施 - 本時案の作成																		
12 模擬授業の実施 (ICTの活用を含む) - 模擬授業の分析(1)																		
13 模擬授業の実施 (ICTの活用を含む) - 模擬授業の分析(2)																		
14 模擬授業の実施 (ICTの活用を含む) - 模擬授業の分析(3)																		
15 総括(社会科授業についてのまとめ)																		
ラーニング	A:知識の定着・確認	グループ学習を各時間取り入れ、意見交換を積極的に設定する。					工夫 その 他の	グループ学習で作成した学習指導案に基づき、模擬授業を全員ができるよう工夫する。										
	B:意見の表現・交換																	
	C:応用志向																	
	D:知識の活用・創造																	
時間外学習の内容と時間の目安	準備	学習指導案作成のための資料・データ収集を行っておく。(各1時間程度)																
	事後	収集した資料・データを整理し、指導案作成のために分析考察する。(各1時間程度)																
教科書	文部科学省『中学校学習指導要領』 文部科学省『中学校学習指導要領解説社会編』																	
参考書	中学校社会科教科書(地理, 歴史, 公民)																	
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10						
	グループ学習の様子(AL・時間外学習の成果を含む)	30%																
	作成した学習指導案(AL・時間外学習の成果を含む)	30%																
	模擬授業(AL・時間外学習の成果を含む)	40%																
注意事項	なし																	
備考	この科目は『地域創生教育科目』です。																	
リンク																		
	URL																	